

令和4年度大学院入学試験事前課題 [前期募集]

教育実践高度化専攻

発達支援教育実践研究コース (幼年教育領域)

注 意 事 項

- 1 事前課題はⅠとⅡの2問で構成されている。2問とも必ず解答すること。
- 2 問題用紙と解答用紙は別である。解答は解答用紙に記入すること。
- 3 各解答用紙には、受験番号を所定の欄に必ず記入すること。
- 4 解答用紙は4枚である。1枚目～2枚目の解答用紙Ⅰに問題Ⅰの解答を記入し、3枚目～4枚目の解答用紙Ⅱに問題Ⅱの解答を記入すること。なお、解答用紙4枚は綴じたままにしておくこと。
- 5 解答用紙のみ返送する。なお、問題用紙は回収しない。
- 6 オンライン面接時に、解答内容についても質問をするため、必ず解答のコピーを保持しておくこと。

問題Ⅰ

保育者が子ども理解を深めるためにはどのような視点が必要か、あなたの考えを述べなさい。解答用紙Ⅰに解答を記入すること。字数は1200字以内とする。

問題Ⅱ

下記の4分野にかかわる4問の中から自由に1問を選択して解答すること。解答用紙Ⅱに解答を記入し、選択した分野名を解答用紙の所定の欄に記入すること。字数は1200字以内とする。

教育学分野に関する問題

幼児教育の独自性について、小学校教育のそれと比較しながら論じなさい。

保育学分野に関する問題

領域「健康」のねらいのひとつとして、「自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする」が掲げられている。このような姿が卒園までに見られるようにするための保育者の援助について論じなさい。

児童福祉学分野に関する問題

近年、社会的養護の特徴として家庭養護推進原則が挙げられる。この現状を踏まえ、「今後の施設養護のあり方」をテーマに以下の用語を2つ以上用いてあなたの考えを述べなさい。

[用語] 新しい社会的養育ビジョン 親子分離 家庭再統合
子どもアドボカシー 子どもの権利 アフターケア

心理学分野に関する問題

幼児期の運動経験が幼児の心理的発達に果たす重要性について、次の7つの用語を全て用いて述べなさい。

[用語] 幼児期運動指針 鬼ごっこ 多様な動き 自己肯定感
認知機能の発達 微細運動 発達性協調運動障害 (DCD)